

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成26年9月4日(2014.9.4)

【公開番号】特開2013-97229(P2013-97229A)

【公開日】平成25年5月20日(2013.5.20)

【年通号数】公開・登録公報2013-025

【出願番号】特願2011-240920(P2011-240920)

【国際特許分類】

G 03 B 21/14 (2006.01)

G 03 B 21/00 (2006.01)

G 02 F 1/13 (2006.01)

G 02 F 1/13357 (2006.01)

H 04 N 5/74 (2006.01)

【F I】

G 03 B 21/14 Z

G 03 B 21/00 D

G 02 F 1/13 505

G 02 F 1/13357

H 04 N 5/74 Z

【手続補正書】

【提出日】平成26年7月16日(2014.7.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0056

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0056】

本実施形態では予め算出したルックアップテーブルを用いて第1光源11の出力を増加させる。このルックアップテーブルは、回転蛍光板の回転数が所定数に到達してからの経過時間と回転蛍光板13(モーター14)の回転数との関係を予め評価しておくことで作成されたものである。したがって、制御部61は、上記ルックアップテーブルを参照することで、回転蛍光板13の回転数が所定数に到達してからの経過時間に対応した回転蛍光板13の回転数に関する情報を取得する。ルックアップテーブルを用いれば、制御部61が回転蛍光板13(モーター14)の回転数を常に管理する必要が無く、回転蛍光板13の回転数が所定数に到達した時間のみを管理すればよくなるため、第1光源11の点灯後における制御部61の制御を簡略化できる。